

2024年1月9日  
東洋バス株式会社  
千葉シーサイドバス株式会社

## 路線バス（乗合バス）の上限運賃変更の認可申請について

日頃より東洋バス及び千葉シーサイドバスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

東洋バス株式会社及び千葉シーサイドバス株式会社は、本日（2024年1月9日）、国土交通省関東運輸局に一般乗合旅客自動車運送事業の上限運賃変更の認可申請を行いました。

申請理由および申請内容は下記のとおりです。ご利用のお客様におかれましては何卒事情をご賢察のうえご理解賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 申請理由

東洋バス株式会社の乗合バス運賃は、1997年12月20日実施の運賃改定以来、消費税率の引き上げによる改定を除き約26年間、千葉シーサイドバス株式会社の乗合バス運賃は、2003年2月1日の営業開始以来、消費税率の引き上げによる改定を除き約20年間、運賃を変更することなく様々な経営効率化に取り組み、現行の運賃水準を維持してまいりました。しかしながら、少子高齢化やマイカー・自転車などとの競合に加え、近年では、コロナ禍の影響により在宅勤務やオンラインサービスの浸透など新しい生活様式が定着化されたことで、移動需要が減少し、収入面において極めて厳しい状況に置かれております。新型コロナウイルス禍による落ち込みからは持ち直しつつありますが、現在においてもコロナ禍前の水準には戻っておらず、コロナ禍前の水準まで回復することは困難であると想定しております。

一方、燃料価格やバスに関わる部品・資材など、あらゆるコストが高騰し事業経営を圧迫していることや、深刻な運転士不足による人員確保に向けた経費の増加に加え、安全輸送に取り組む為に車両年式が古く老朽化が進んでいる車両の代替や安全設備投資による経費の増加も見込まれています。このような厳しい状況下、今後も安全・安心な輸送サービスの事業を持続的に提供していくためには運賃改定による収支改善が必要と判断し、今般、上限運賃改定の申請を行いました。今後も、引き続き経営努力に努めてまいる所存ですので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 2. 申請内容

### (1) 東洋バス株式会社

- ① 申請日 2024年1月9日
- ② 実施予定日 2024年3月23日（予定）
- ③ 対象区間 一般路線バス全線
- ④ 上限運賃の平均改定率 12.96%

実施運賃に関しましては多くの区間で+10円～+30円の改定を予定しております。

### ⑤ 現行・申請運賃比較表

	現行運賃		申請上限運賃	実施運賃(予定)
	現金	IC	現金・IC	現金・IC
初乗り運賃	170円	168円	200円	190円
定期券（通勤1ヶ月）	7,650円		9,000円	8,550円

### ⑥ 主要区間の運賃（予定）

区 間	片道運賃			定期券（通勤1カ月）	
	現行		実施予定	現行	実施予定
	現金	IC	現金・IC		
勝田台駅北口～村上団地・車庫	170円	168円	190円	7,650円	8,550円
勝田台駅～米本団地	300円	294円	310円	13,500円	13,950円
八千代台駅～高津団地	180円	178円	200円	8,100円	9,000円
勝田台駅北口～宮ノ台入口	210円	210円	220円	9,450円	9,900円
八千代台駅～緑が丘駅	220円	220円	250円	9,900円	11,250円
八千代台駅～市役所前	180円	178円	200円	8,100円	9,000円

※ 申請（上限）運賃とは、一般乗合バス事業の経営に必要な原価に応じて算出されるバス事業者が收受しても良いとされる運賃の上限額です。

※ 実施運賃とは、認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客さまから收受する運賃額です。

※ 片道運賃は全ての区間で現金・IC同額の10円単位運賃になります。

### ⑦ 収支状況および輸送実績

		輸送人員	経常損益
2022年度（申請実績年度）		4,680千人	△37,568千円
2024年度（申請年度推計）	運賃改定前	4,988千人	△114,184千円
	運賃改定後	4,719千人	△55,707千円

※ 2024年度運賃改定後の輸送人員、収支状況は申請上限運賃での推計値です。

(2) 千葉シーサイドバス株式会社

- ① 申請日 2024年1月9日
- ② 実施予定日 2024年3月23日 (予定)
- ③ 対象区間 一般路線バス全線
- ④ 上限運賃の平均改定率 33.27%

実施運賃に関しましては多くの区間で+20円～+30円の改定を予定しております。

⑤ 現行・申請運賃比較表

	現行運賃		申請上限運賃	実施運賃(予定)
	現金	IC	現金・IC	現金・IC
初乗り運賃	170円	168円	200円	190円
定期券(通勤1ヶ月)	7,650円		9,000円	8,550円

⑥ 主要区間の運賃(予定)

区間	片道運賃			定期券(通勤1カ月)	
	現行		実施予定	現行	実施予定
	現金	IC	現金・IC		
JR幕張駅～海浜幕張駅	170円	168円	190円	7,650円	8,550円
JR幕張駅～長作町	210円	210円	240円	9,450円	10,800円
JR幕張駅～花島公園	300円	294円	330円	13,500円	14,850円
海浜幕張駅～長作町	280円	273円	310円	12,600円	13,950円
海浜幕張駅～花見川団地1街区	340円	336円	370円	15,300円	16,650円
JR幕張駅～ZOZOマリンスタジアム	210円	210円	240円	9,450円	10,800円

※ 申請(上限)運賃とは、一般乗合バス事業の経営に必要な原価に応じて算出されるバス事業者が収受しても良いとされる運賃の上限額です。

※ 実施運賃とは、認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客さまから収受する運賃額です。

※ 片道運賃は全ての区間で現金・IC同額の10円単位運賃になります。

⑦ 収支状況および輸送実績

		輸送人員	経常損益
2022年度(申請実績年度)		778千人	△42,659千円
2024年度(申請年度推計)	運賃改定前	850千人	△56,305千円
	運賃改定後	834千人	△6,190千円

※ 2024年度運賃改定後の輸送人員、収支状況は申請上限運賃での推計値です。

### 3. これまでの経営改善策、サービス向上策および今後の取り組み

東洋バス株式会社及び千葉シーサイドバス株式会社では、これまでの間、運行ダイヤの見直しや車両の使用期間延長による投資額の削減などの取り組みを通じて経費の削減とともに、路線バスの車内広告やバス車体に広告ラッピングの施工を実施するなど広告料収入の確保も積極的に行い、経営改善に努めてまいりました。

また、利便性向上策として、東洋バス株式会社では、スマートフォン等で乗車停留所にバスが来る予測時刻や目的地への到着予測時刻を検索できるバスナビゲーションシステムを導入しました。

そのほかに、東洋バス株式会社及び千葉シーサイドバス株式会社では、2020年3月15日より全国的に相互利用可能な交通系ICカード「PASMO」がご利用いただけるようになりました。従来の「区間式定期券（紙式定期券）」を、購入時にお買い求めいただいた金額（区間運賃）の範囲内であれば、東洋バスでも千葉シーサイドバスでも全ての路線（お買物バスを除く）で利用可能な「金額式IC定期券」とし、あわせて「金額式IC定期券」を「モバイルPASMO」で購入可能とすることで、窓口に出向かなくてもお手持ちのスマートフォンでいつでも定期券をお求めいただけるようにいたしました。

さらにお得な6カ月定期券及び通学年度定期券の新たな発売や、高齢者向け定期券「シルバーパス」も紙式定期券よりICカードに変更させていただくことで利便性の拡大を図り、お客様への様々なサービス向上策に取り組んでまいりました。

今後も、安全・安心な輸送サービスを提供するため、車両年式が古く老朽化が進んでいるバスの車両入れ替えを順次行い、高齢化社会やバリアフリーの観点からノンステップバスへの置き換えや、安全装置が搭載された車両を導入し、既に全車両に設置しているドライブレコーダーやデジタルタコグラフを活用した安全教育と対策を積極的に推進することと合わせて、社会情勢や環境の変化に即した最適なダイヤの構築、地域に根付いた持続可能な公共交通サービスの提供と品質向上に向けて邁進してまいります。

### 4. お問い合わせ先

- ・東洋バス株式会社 本社

☎ 043-271-7621（平日9：00～17：00）

- ・東洋バス株式会社 新山営業所

☎ 047-485-1771（9：00～17：00）

- ・千葉シーサイドバス株式会社

☎ 043-271-0205（9：00～17：00）